

# 「ザ・シクリット・ライフ・オブ・ガイシャ」というある記録映画

により「芸者」の範囲における変化

## 序論

日本において文化の一つは「芸者」である。「芸者」は江戸時代

より存在していた。「芸者」は男を楽しませる団体であり、商人を

冗談で楽しませ、侍たちを売春塾で接客する。

「芸者」そのものは日本の女性の中にある美しさの印象。竹より

作られた唐傘をさしながら、着物を着、顔が白くされ、眉にラインが薄く

引かれ、その上、唇が素敵に見られるように、色を付けられ、髪の毛が

桃割れの形に梳かれた。「芸者」は必ず日本の女性の伝統的な特徴を

持つ。第2次世界大戦において「芸者」は日本の戦士を戦争に行く前に

接客する仕事を与えられた。この戦士は「神風隊」と呼

ばれていた。このことは、その戦士たちに応援を与えるつもりで行

われた。

「芸者」になる娘は普通貧しい家族から由来する。その娘たちは普通「お上さん」という「芸者」の先任に募集された。「置屋」において「芸者」になる娘たちは「お母さん」という「芸者」の夫人に5年間に教わっている。「お母さん」は「芸者」になるその娘たちを教育する「置屋」の管理人である。

序論の第1章の内容は問題の背景であり、問題の制限が「芸者」の範囲における変化について調査する。外国人によりの客観的な評価の影響及び日本に入るほかの文化の影響により、その変化が発生する。

## 本論

理論の基本の第2章は「芸者」の歴史について説明し、「芸者」がはじめて存在する時期は江戸時代（1603-1867）よりである。「芸者」の仕込みは「仕込み」の段階より、「見習い」の段階、それから最後に「芸者」のライブスタイルである。この章においても1868に起こった鳥羽・伏見の戦いについての内容もある。「芸者」は反乱者たちを手伝い、その戦いに参加する。「芸者」もその時代の政府と強い関係を持

つよいいちもつよいたため、強い位置を持っていた。このことは「ザ・シクリット・

ライフ・オフ・ゲイシャ」という記録映画に映っているとおりである。

だいしようぶんせきひつしや第3章は分析であり、筆者が「ザ・シクリット・ライフ・オフ・

ゲイシャ」という映画により変化を起こす事柄について分析で説明

するつもりである。分析材料は「温泉芸者」、「パンク芸者」、及び「

エグゼクティブ芸者」である。「温泉芸者」は「芸者」の売春営業を行

う「芸者」である。この「芸者」最も低いレベルの「芸者」団体と

おこなう「芸者」である。この「芸者」最も低いレベルの「芸者」団体と

によるとイメージを変えたい「花ちゃん」の反抗である。このことは「花

ちゃん」が欧米によりのライブスタイル、特にパンクのライブスタイルの

えいきょうう影響を受けたためである。このパンクのライブスタイルは筆者が知

っている通りに良い暮らしに逆らうライブスタイルであり、この

ライブスタイルで暮らす人々は普通良くないイメージと同一と思

われている。「エグゼクティブ芸者」は「芸者」が常連客の近代的な

趣味を満たしたいため誕生する「芸者」である。そのため、この「芸者

」はバーを設立する。そのバーにおいて雰囲気が少し相違

がある。それは「芸者」が「芸者」の普通な服装

をしていないことであり、その芸者たちはより質素な服装で登場

する。しかし、筆者によりこの「芸者」たちは既に上級の「芸者」或

いは既にエグゼクティブの芸者である。

## 結論

第4章の内容は結論である。筆者が出した結論は欧米の文化が日本

の様々な社会階層に入ることにより、「芸者」の範囲にも影響を受

けることが可能であること回避できない。しかし、筆者により、この文化

が良く保存できるかどうかはその文化、特に文化の世界及び「芸者」の

芸術そのものを行うものとしての人物の元に戻る。なぜならば、その

人物たちはこの文化が進歩に良く進行し、欧米の影響、特に良くない

方向に導く影響よりこの文化はどのような形でも守る基本あるいは

根本である。

「芸者」は最初から現代にかけて常連客にとって楽しませる存在であり、自分の生活を支える者にとって要求を満たす存在である。しかし、そのことに関わり、非常に閉鎖的といえる日本のこの文化に変化が発生しても、「芸者」は江戸時代から現代にかけて存在する正真正銘の楽しませるものである。

## DAFTAR ISI

<b>Kata pengantar .....</b>	i
<b>Daftar isi .....</b>	iv
<b>Bab I pendahuluan</b>	
<b>Perubahan-perubahan dalam ruang lingkup Geisha</b>	
1.1 Latar Belakang Masalah .....	1
1.2 Pembatasan masalah .....	4
1.3 Tujuan penelitian .....	4
1.4 Metodelogi penelitian .....	4
1.5 Organisasi penulisan .....	10
<b>Bab II Landasan Teori</b>	
<b>Sejarah,tahap pelatihan,dan gaya hidup Geisha</b>	
2.1 Sejarah Geisha .....	11
2.2 Tahap Pelatihan Geisha .....	17
2.2.1 Tahap Shikomi .....	18
2.2.2 Tahap Minarai .....	18
2.2.3 Tahap Maiko .....	19
2.2.4 Tahap geisha .....	20
2.3 Gaya Hidup Geisha .....	21

### **Bab III Analisis**

#### **Hot Spring Geisha.Punk Geisha,Geisha Eksekutif**

3.1 Hot spring Geisha .....	28
3.2 Punk Geisha .....	32
3.3 Geisha Eksekutif .....	35

<b>Bab IV Kesimpulan .....</b>	41
--------------------------------	----

<b>Daftar Pustaka .....</b>	45
-----------------------------	----

#### **Sinopsis**

#### **Riwayat Hidup Penulis**